

### 3 工期延長届出書（第 15 号様式）

公共下水道施設築造工事等工期延長届出書の記入方法については次による。

#### (1) 承認番号及び承認年月日

公共下水道施設築造工事等承認書の右上欄に記入してある、横浜市環創管保指令第〇〇〇号又は横浜市土木指令第〇〇〇号と承認年月日を記入する。

#### (2) 施工場所

承認書の施工場所を記入する。

#### (3) 工事期間

着手届出書に記入した着手予定年月日と完了予定年月日を記入する。

#### (4) 延長期間

工事期間の完了予定年月日の翌日から、工期延長に伴う工事完了予定年月日までを記入する。

#### (5) 施工者

会社の所在地、会社名、代表者名、電話番号（個人の場合は住所、氏名、電話番号）を記入する。

#### (6) 理由

横浜市下水道条例施行規則第 17 条第 5 項に規定する「やむを得ない理由」とは、原則として、次の各号に該当する場合とする。

ア 地域住民等に対する折衝が難航し、工事が遅延する場合

イ 地下埋設物等の移設、切り回し、防護等により工事が遅延する場合

ウ 軟弱地盤、湧水等設計段階において予期し得なかった事故の発生により、工法等の変更を生じ、そのために工事が遅延する場合

エ 天災、地変等の発生により、工事が遅延する場合